

# TOSHIBA

Leading Innovation >>>

# 2012年度 第2四半期決算 (6ヶ月累計)

2012年10月31日

株式会社 **東芝**

代表執行役専務 久保 誠

## 注意事項

- この資料には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- 当社グループはグローバル企業として市場環境等が異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性（経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限りません。）により、当社の予測とは異なる可能性がありますので、ご承知おきください。
- 注記が無い限り、表記の数値は全て連結ベースの6ヶ月累計です。

## 今回の決算のポイント

- 売上高は、社会インフラが火力発電、海外の原子力、エレベータ、医用システムの好調に加え、ランディス・ギア社の買収効果もあり、全般的に伸長し大幅増収であったが、デジタルプロダクツ、電子デバイスの減収、液晶ディスプレイ事業譲渡の影響もあり、対前年同期で減収
  - 売上高 2兆6,859億円（対前年同期 ▲2,266億円, ▲7.8%）
- 営業損益は、社会インフラが大幅増益で、セグメントとして過去最高を達成。デジタルプロダクツ、電子デバイス、家庭電器は、対前年同期で減益。なお、第2四半期のNAND型フラッシュメモリは、生産調整の効果もあり、対前四半期で増益。税引前損益・当期純損益は、為替決済差損益の改善および資産軽量化の効果などにより、対前年同期で増益
  - 営業損益 690億円（対前年同期 ▲100億円）
  - 税引前損益 430億円（対前年同期 +48億円）
  - 当期純損益 252億円（対前年同期 +49億円）
- 1株当たり4円の間配当実施を決定

## 概要 対前年同期

単位:億円

摘 要	12/上期	11/上期	期初計画	差	
				対11/上期	対期初計画
売上高	26,859	29,125	30,000	-2,266	-3,141
営業損益	690	790	900	-100	-210
%	2.6%	2.7%	3.0%	-0.1%	-0.4%
税引前損益	430	382	350	48	80
%	1.6%	1.3%	1.2%	0.3%	0.4%
当期純損益	252	203	200	49	52
%	0.9%	0.7%	0.7%	0.2%	0.2%
基本的1株当たり 当期純損益	5円95銭	4円80銭	—	1円15銭	—

# セグメント情報 対前年同期

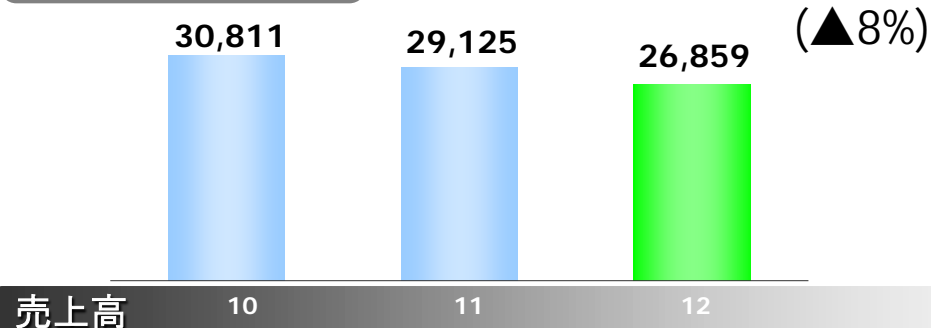
単位:億円

売上高	12/上期	11/上期	期初計画	差	
				対11/上期	対期初計画
デジタルプロダクツ	6,866	8,628	8,300	-1,762	-1,434
電子デバイス	6,167	7,210	7,800	-1,043	-1,633
社会インフラ	11,453	10,113	11,700	1,340	-247
家庭電器	2,918	3,066	3,100	-148	-182
その他	1,588	2,558	1,600	-970	-12
連結計	26,859	29,125	30,000	-2,266	-3,141

営業損益	12/上期	11/上期	期初計画	差	
				対11/上期	対期初計画
デジタルプロダクツ	-36	39	0	-75	-36
%	-0.5%	0.4%	0.0%	-0.9%	-0.5%
電子デバイス	276	359	450	-83	-174
%	4.5%	5.0%	5.8%	-0.5%	-1.3%
社会インフラ	497	241	350	256	147
%	4.3%	2.4%	3.0%	1.9%	1.3%
家庭電器	21	59	50	-38	-29
%	0.7%	1.9%	1.6%	-1.2%	-0.9%
その他	-63	83	50	-146	-113
%	-3.9%	3.2%	3.1%	-7.1%	-7.0%
連結計	690	790	900	-100	-210
%	2.6%	2.7%	3.0%	-0.1%	-0.4%

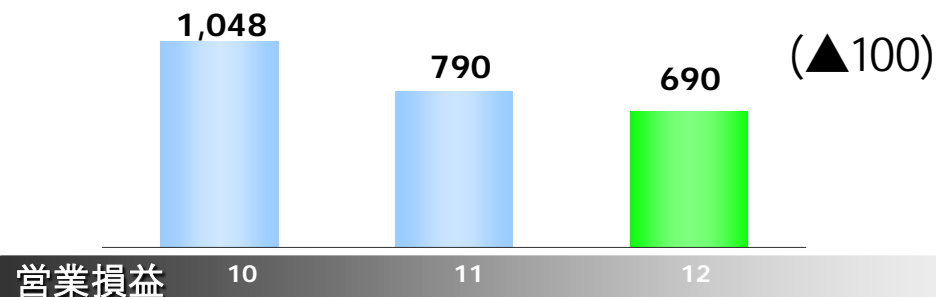
# 決算レビュー

単位: 億円  
(対11年度)



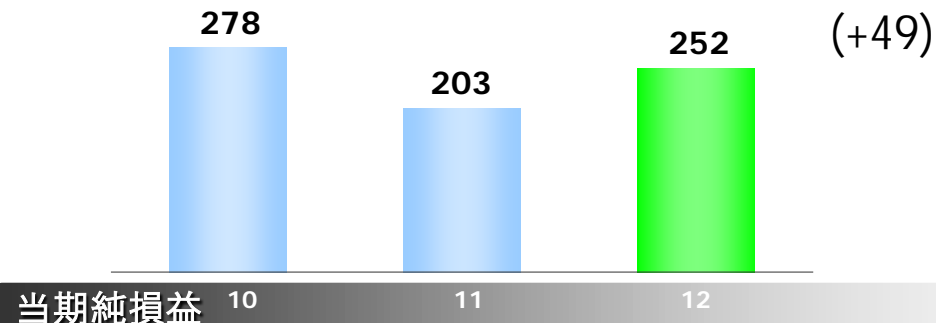
## ■ 売上高: 減収

社会インフラで大幅増収になるも、デジタルプロダクツ、電子デバイス、家庭電器で減収となり、全体で減収



## ■ 営業損益: 減益

社会インフラは増益となるものの、デジタルプロダクツ、電子デバイス、家庭電器で減益となり、全体で減益

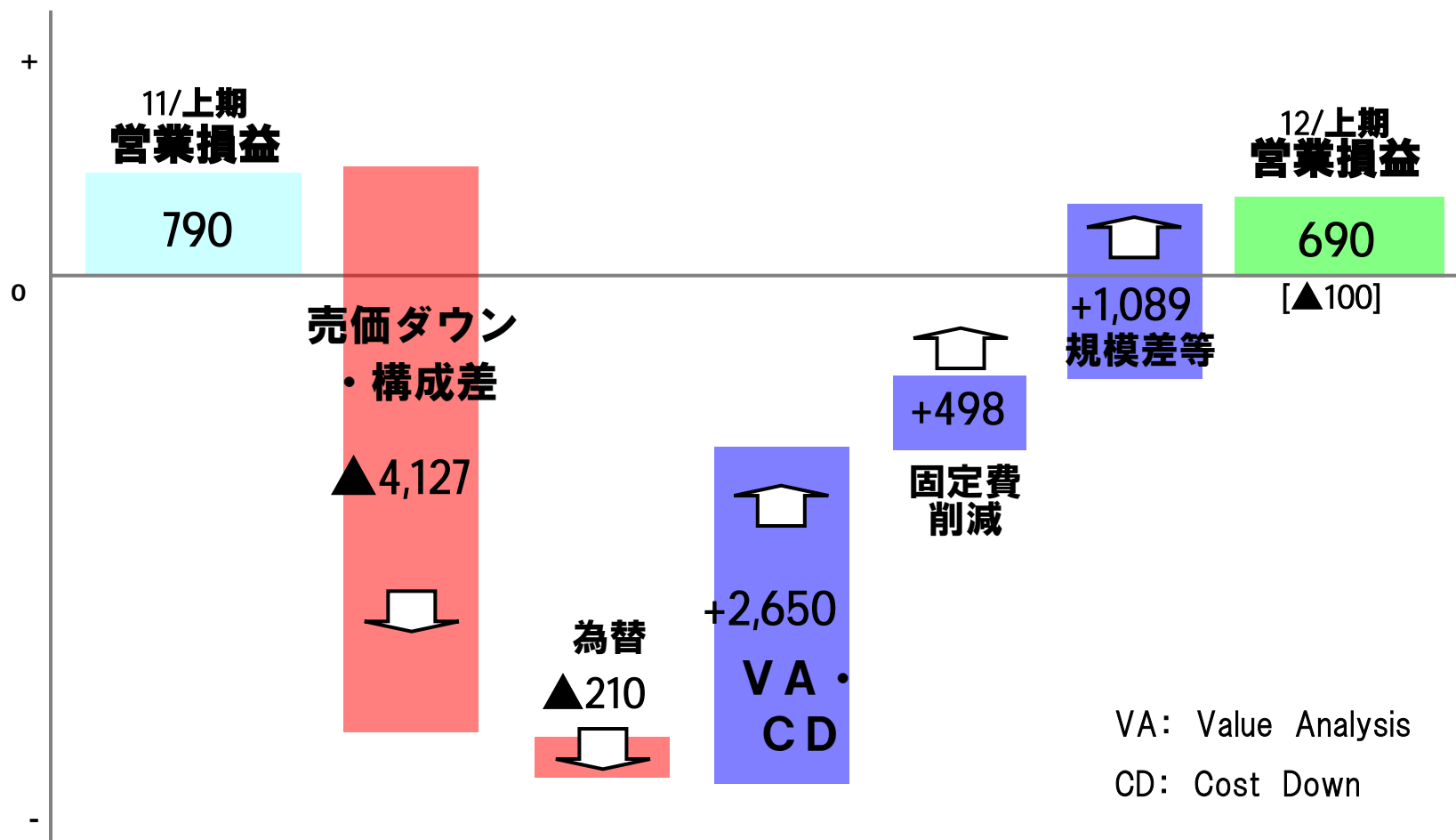


## ■ 当期純損益: 増益

当期純損益は、為替決済差損益の改善などにより、対前年同期で増益

# 営業損益分析

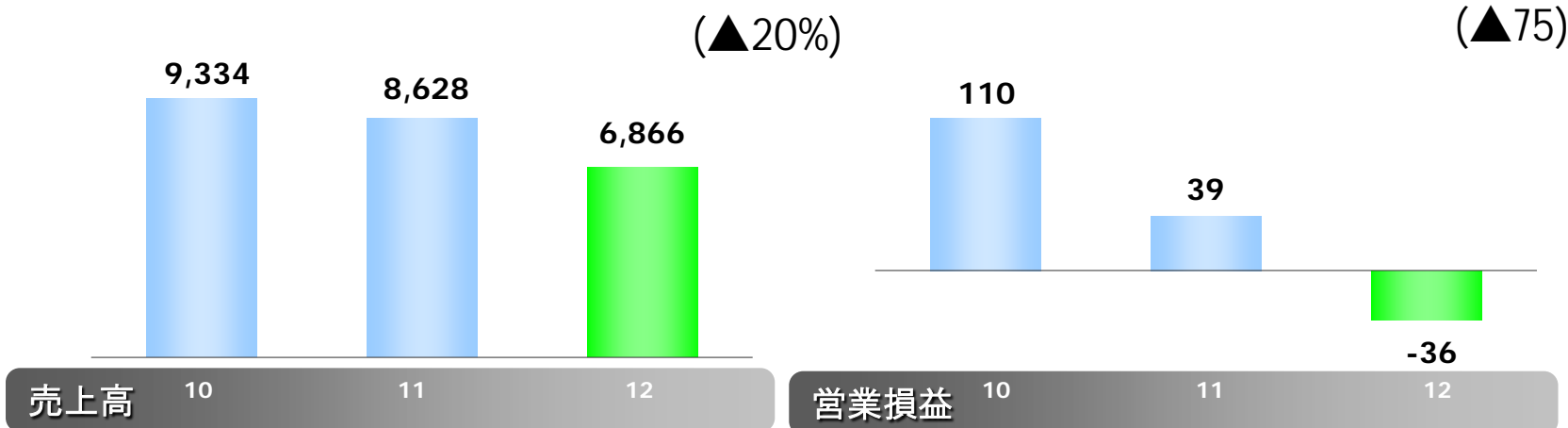
単位: 億円  
(対11年度)



VA: Value Analysis  
CD: Cost Down

## デジタルプロダクツ

単位: 億円  
(対11年度)



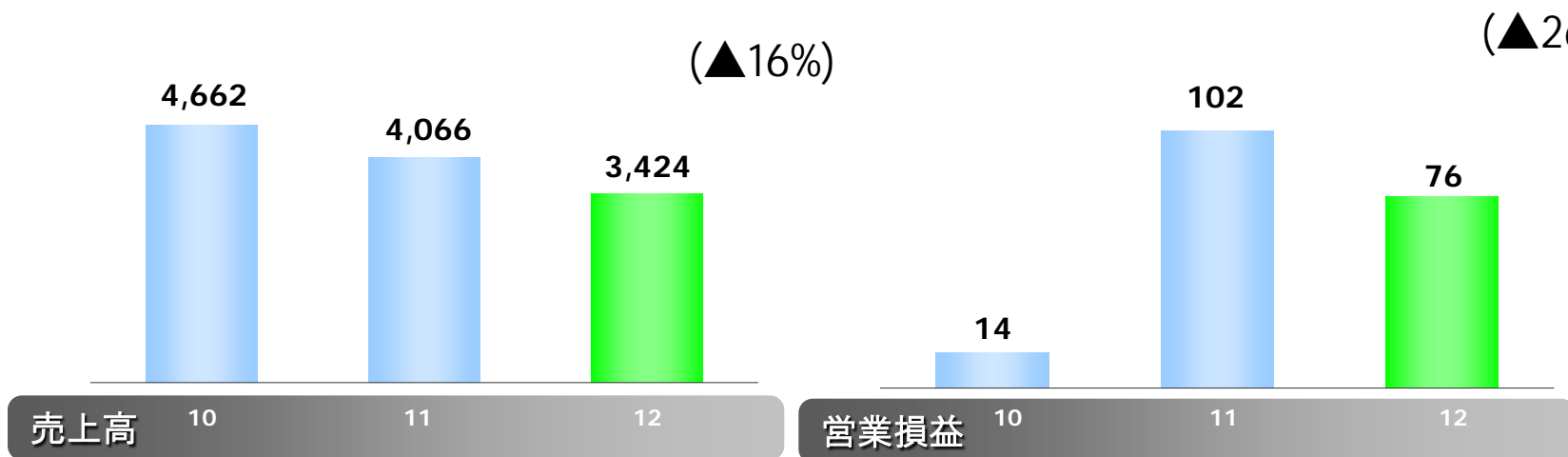
■ 国内における液晶テレビ需要の大幅な減少、パソコンの北米での需要減などにより、部門全体で減収

■ 国内における液晶テレビのさらなる需要減の影響などにより、部門全体で減益



# パソコン

単位: 億円  
(対11年度)



■ 欧州および国内で販売台数が増加したものの、北米では需要減に伴い、販売台数が減少し、減収

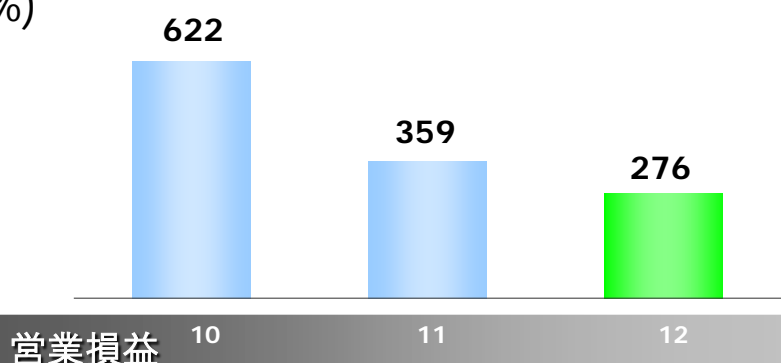
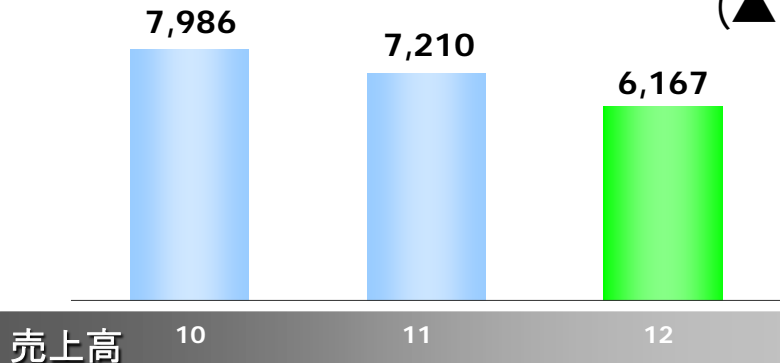
■ 継続的なコスト削減施策の徹底などにより、一定の利益水準を確保

# 電子デバイス

単位: 億円  
(対11年度)

(▲14%)

(▲83)



■ハードディスク(HDD)を中心としたストレージが好調であるものの、メモリを中心に半導体が減収で、部門全体で減収。なお、第2四半期のメモリの売価は、生産調整の効果により、対前四半期で上昇

■ストレージの増収とシステムLSIの構造改革効果があるものの、メモリの売価が、対前年同期で下がり、部門全体で減益

■第2四半期のメモリは、生産調整の効果および微細化の推進などにより、対前四半期で増益

※過年度の液晶ディスプレイ事業は、電子デバイスからその他に組み替えております

## セミコンダクター&ストレージ 内訳

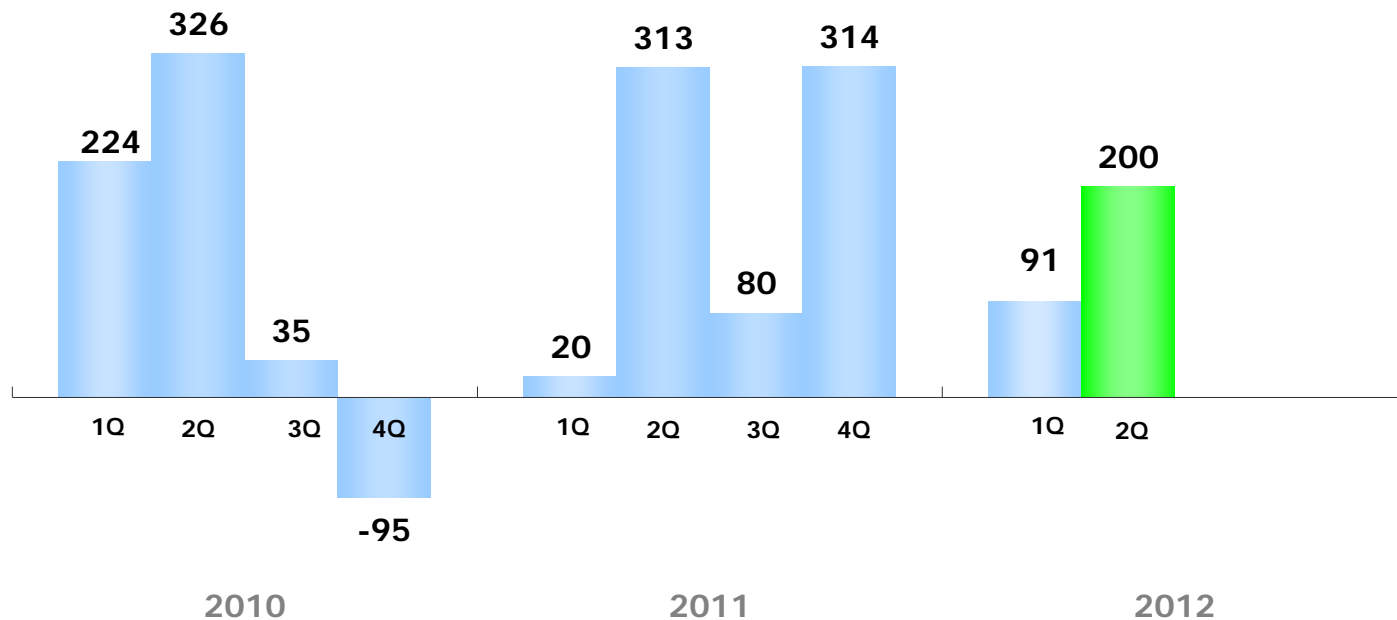
単位:億円

売上高	12/上期	11/上期	差
ディスクリート	775	970	-195
システムLSI	1,157	1,366	-209
メモリ	2,072	2,688	-616
セミコンダクター計	4,004	5,024	-1,020
ストレージ	2,049	1,755	294

営業損益	12/上期	11/上期	差
セミコンダクター&ストレージ計	291	333	-42

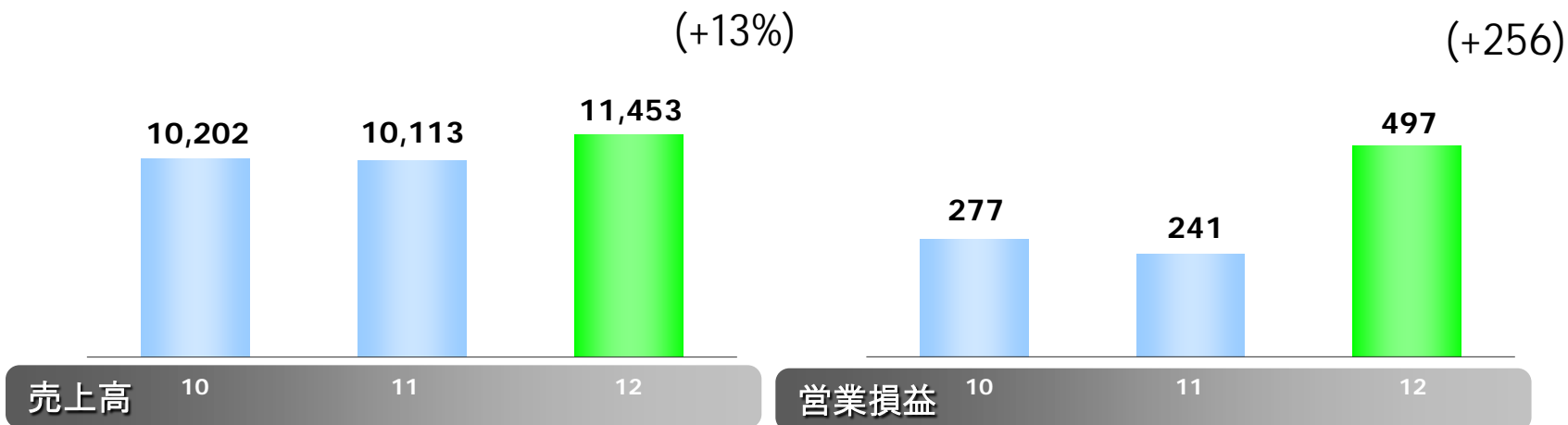
# セミコンダクター & ストレージ 四半期別営業損益トレンド

単位: 億円



## 社会インフラ

単位: 億円  
(対11年度)



■ 国内外における火力・水力発電システムや海外の原子力が、引き続き好調で、エレベータ、医用システムも海外で伸長。加えて、ランディス・ギア社の買収効果もあり、部門全体で大幅増収

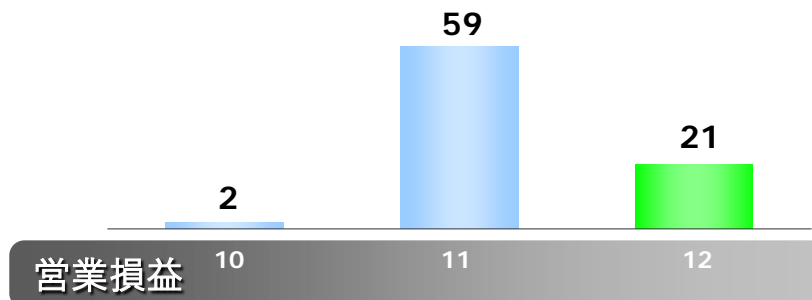
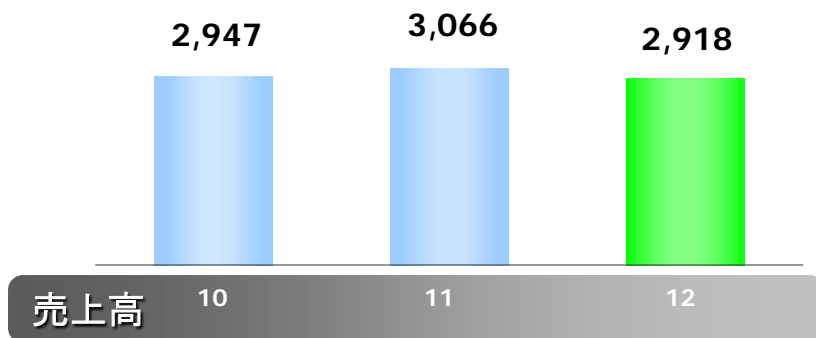
■ 火力・水力発電システム、海外の原子力が好調で、系統・変電、エレベータ、医用システムなども増収増益となり、過去最高益を達成

## 家庭電器

単位: 億円  
(対11年度)

(▲5%)

(▲38)



■ 業務用空調、LED照明が引き続き好調に推移したものの、洗濯機、冷蔵庫の販売台数の減少があり、部門全体として減収

■ 業務用空調、LED照明などが増益となったものの、白物家電が減益で部門全体で減益

## 営業外損益

単位:億円

	12/上期	11/上期	差
			対11/上期
金融収支	-121	-93	-28
為替差損益	-102	-227	125
固定資産売却損益	-35	1	-36
持分法投資損益	92	83	9
その他	-94	-172	78
合計	-260	-408	148

## 法人税等・非支配持分帰属損益

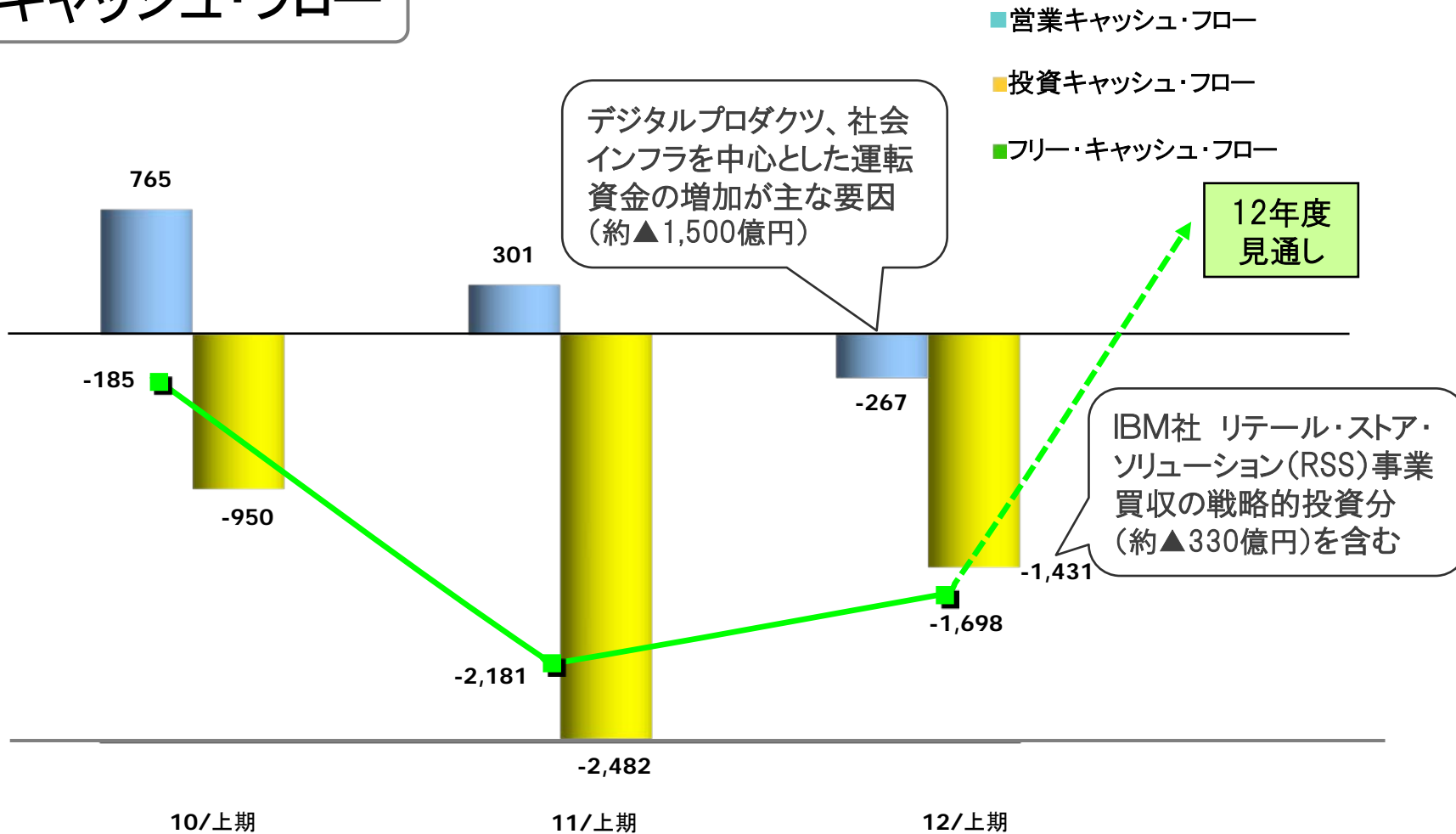
単位:億円

	12/上期	11/上期	差
			対11/上期
税引前損益	430	382	48
法人税等	-131	-141	10
非継続事業からの損失	0	-3	3
非支配持分帰属損益	-47	-35	-12
当期純損益	252	203	49



# キャッシュ・フロー

単位：億円

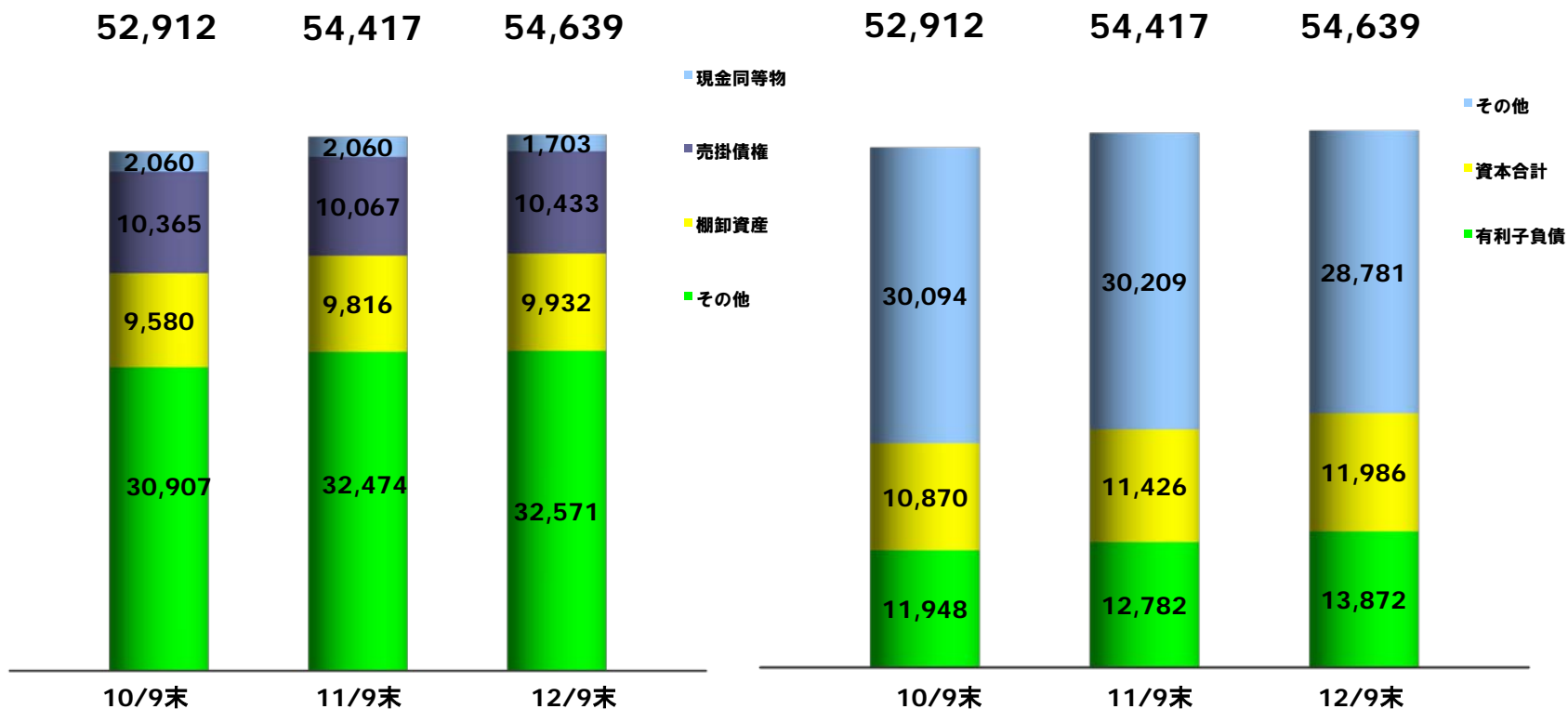


# 貸借対照表

単位：億円

## 資産

## 負債・資本



単位：億円

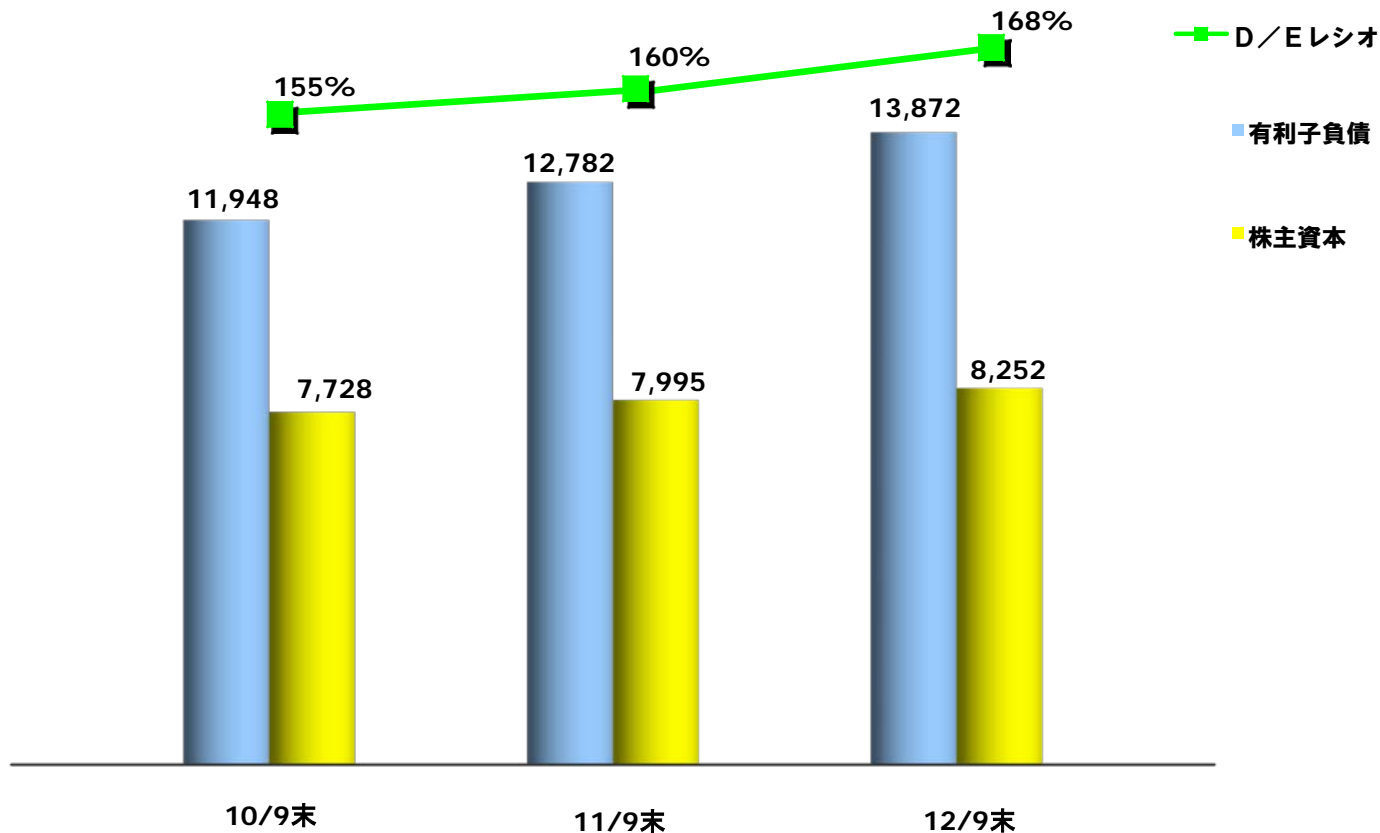
## 株主資本

	12年 9月末	12年 3月末	11年 9月末	増減	
				対12年3月	対11年9月
資 本 金	4,399	4,399	4,399	0	0
資 本 剰 余 金	4,001	4,011	3,996	-10	5
利 益 剰 余 金	6,002	5,920	5,592	82	410
そ の 他 の 包 括 損 益 累 計 額	-6,135	-5,680	-5,977	-455	-158
自 己 株 式	-15	-15	-15	0	0
株 主 資 本	8,252	8,635	7,995	-383	257
非 支 配 持 分	3,734	3,667	3,431	67	303
資 本 合 計	11,986	12,302	11,426	-316	560
株 主 資 本 比 率	15.1%	15.0%	14.7%	0.1%	0.4%

# D/Eレシオ

IBM社 リテール・ストア・ソリューション(RSS)事業  
買収の戦略的投資による増加 約4%を含む

単位:億円



## 概要 第2四半期

単位:億円

摘 要	12/2Q	11/2Q	差
			対11/2Q
売 上 高	14,170	15,864	-1,694
営 業 損 益	575	749	-174
%	4.1%	4.7%	-0.6%
税 引 前 損 益	577	351	226
%	4.1%	2.2%	1.9%
当 期 純 損 益	373	198	175
%	2.6%	1.3%	1.3%

## セグメント情報 第2四半期

単位:億円

売上高	12/2Q	11/2Q	差
			対11/2Q
デジタルプロダクツ	3,467	4,509	-1,042
電子デバイス	3,090	3,879	-789
社会インフラ	6,451	5,844	607
家庭電器	1,502	1,571	-69
その他	780	1,370	-590
連結計	14,170	15,864	-1,694

営業損益	12/2Q	11/2Q	差
			対11/2Q
デジタルプロダクツ	0	45	-45
%	0.0%	1.0%	-1.0%
電子デバイス	182	333	-151
%	5.9%	8.6%	-2.7%
社会インフラ	413	273	140
%	6.4%	4.7%	1.7%
家庭電器	20	48	-28
%	1.3%	3.1%	-1.8%
その他	-39	50	-89
%	-5.0%	3.6%	-8.6%
連結計	575	749	-174
%	4.1%	4.7%	-0.6%

## 概要 12年度業績見通し

単位:億円

摘 要	12年度 今回見通し	12年度 前回見通し	差異	11年度 実績	差異
売 上 高	61,000	64,000	-3,000	61,003	-3
営 業 損 益 %	2,600 4.3%	3,000 4.7%	-400 -0.4%	2,027 3.3%	573 1.0%
税 引 前 損 益 %	1,900 3.1%	2,100 3.3%	-200 -0.2%	1,456 2.4%	444 0.7%
当 期 純 損 益 %	1,100 1.8%	1,350 2.1%	-250 -0.3%	701 1.1%	399 0.7%
基 本 的 1 株 当 たり 当 期 純 損 益	25円97銭	31円88銭	-5円91銭	16円54銭	9円43銭

※ 2011年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産および負債への配分完了に伴い、2011年度の数値を一部遡及修正しています

## セグメント情報 12年度業績見通し

単位:億円

売上高	12年度 今回見通し	12年度 前回見通し	差異	11年度 実績	差異
デジタルプロダクツ	15,400	17,100	-1,700	16,640	-1,240
電子デバイス	13,200	16,400	-3,200	14,369	-1,169
社会インフラ	27,100	26,000	1,100	24,128	2,972
家庭電器	6,500	6,400	100	5,768	732
その他	3,300	3,400	-100	5,063	-1,763
連結計	61,000	64,000	-3,000	61,003	-3

営業損益	12年度 今回見通し	12年度 前回見通し	差異	11年度 実績	差異
デジタルプロダクツ	50	150	-100	-282	332
%	0.3%	0.9%	-0.6%	-1.7%	2.0%
電子デバイス	800	1,000	-200	754	46
%	6.1%	6.1%	0.0%	5.2%	0.9%
社会インフラ	1,800	1,650	150	1,302	498
%	6.6%	6.3%	0.3%	5.4%	1.2%
家庭電器	100	100	0	57	43
%	1.5%	1.6%	-0.1%	1.0%	0.5%
その他	-100	100	-200	177	-277
連結計	2,600	3,000	-400	2,027	573
%	4.3%	4.7%	-0.4%	3.3%	1.0%

※ 2011年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産および負債への配分完了に伴い、2011年度の数値を一部遡及修正しています



---

# TOSHIBA

## Leading Innovation >>>